

# UCSMパーティションブートフラッシュエラーのトラブルシューティング

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、障害を修正する手順について説明します。「Partition bootflash on fabric interconnect A|B is clean but with errors」

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Computing System Manager(UCSM)
- シスコファブリックインターコネクト

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- 6400ファブリックインターコネクト
- 6300ファブリックインターコネクト
- 6200ファブリックインターコネクト
- 4.0(4k)または4.1(2a)以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 問題

UCSMがエラーメッセージ「Partition bootflash on fabric interconnect A|B is clean but with errors」を表示する：障害2016

Fabric Interconnectがファイルシステムのエラーに直面すると、このアラートがシステムに表示されます。

## 解決方法

Fabric Interconnectでは、ファイルシステムチェック(FSA)の修復が必要であり、リブートが必要です。e2fsckオプションを使用して再起動すると、ファブリックインターコネクトSSDでファイルシステムチェックが実行され、データが失われる可能性のある非インタラクティブ修復プロセスが実行されます。先に進む前に、重要なデータのバックアップにCisco UCS Managerデータベースが含まれていることを確認してください。ファブリックインターコネクトをリブートする必要があるため、この修正はメンテナンスウィンドウで行うことをお勧めします。1つのFabric Interconnectでのみ障害が表示される場合は、そのFabric Interconnectだけをリブートする必要があります。両方のFabric Interconnectで障害が表示され、再起動が必要な場合は、停止を回避するために2番目の作業に進む前に、1番目のFabric Interconnectの再起動後にデータパスが完全に使用可能であることを確認します。

アラートを報告するファブリックインターコネクトで手順を実行する必要があります。

UCSM CLIに移動してコマンドを入力します。

```
FI-A# connect local-mgmt
FI-A(local-mgmt)# reboot e2fsck
```

アラートは、修正の実行後72時間以内にクリアされます。この時間内に障害が解消されない場合は、TACケースをオープンして、詳細な調査を行うことができます。4.0(4k)または4.1(2a)以降よりも前のファームウェアでエラーが発生した場合は、TACのサポートも必要になります。TACはデバッグシェルを使用してファイルシステムのチェックを手動で実行できます。

## 関連情報

- [UCSM管理管理ガイド、バックアップ](#)
- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。